



広報

うまじ

第315号

令和2年10月1日発行



馬路村は
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



▲令和2年9月28日 撮影（相名地区）

黄金色に輝く秋模様

自治体財政健全化法に基づく4つの指標

馬路村人事行政運営状況 2

新しい敬老の日 3

馬路村（教育委員会）でオーテピアの本が借りられます！ .. 4

お薬との上手な付き合い方～お薬手帳の活用法～ .. 5

新型コロナウイルス感染症と自然災害に備える 命を守る「避難」のポイント .. 6・7

おらが村の学校便り⑥ .. 8・9

目次

地域おこし協力隊 10

保育所コーナー・赤ちゃん万歳 11

支え合える地域を目指して ～中芸地域の介護サービスの現状～ 移住定住の相談を受付中！ .. 12

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会 .. 13

お知らせ 14

行事予定表 15

村内あちらこちら・村のできごと .. 16

令和元年度

自治体財政健全化法に 基づく4つの指標

○実質赤字比率

黒字なのか赤字なのかを判断する指標です。

普通会計（一般会計と診療所特別会計）の歳入総額から歳出総額を差し引いた額の標準財政規模に対する割合のことです。

比率がプラス数字の場合は赤字、マイナス数字の場合は黒字ということになります。

本村については、マイナス11.62%で、109,694千円の黒字となっています。

○連結実質赤字比率

特別会計を合わせて黒字なのか赤字なのかを判断する指標です。

普通会計だけでなく、国民健康保険特別会計、簡易水道特別会計、介護サービス特別会計、後期高齢者医療特別会計、小水力発電特別会計の歳入総額から歳出総額を差し引いた額の標準財政規模に対する割合です。

本村については、マイナス12.29%で、116,016千円の黒字となっています。

○実質公債費比率

公債費（村の借金の返済額）の標準財政規模に対する割合の3カ年平均です。

18%を超えると、財政面で歳出が返済金に圧迫され危険な状態であると判断しています。

本村については、8.3%となっています。

○将来負担比率

地方債現在高（借金の総額）、中芸広域連合等への負担金、職員の退職金引当金等、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。

本村については、マイナス119.3%となっています。

本村は、標準財政規模を超える基金（預貯金）を持っているため、将来負担すべき負債を基金で全て賄えることを示します。

令和元年度

馬路村人事行政 運営状況

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

- ・採用者 2人
- ・職員数 47人
- ・退職者 1人

2. 職員の人事評価の状況

- ・評価の回数 1回
- ・評価の時期 2月

3. 職員の給与の状況

前号の広報うまじに掲載していますのでご覧ください。

4. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

- 勤務条件の状況
- ・休憩時間を除き、4週間を超えない期間につき、1週間あたり38時間45分
- ・始業時間 8時30分
- ・終業時間 17時15分

＊特殊性のある職務については別途勤務時間を定めています

5. 職員の休業に関する状況

- （令和元年中）※出向職員は除く
- ・年次有給休暇の取得状況

	全 員	一人当たり
付与日数	1668日	36・3日
取得日数	442・6日	9・6日
取得率	28・2%	

6. 病気休暇の取得状況

- ・取得人数 2人
- ・取得日数 107日

7. 職員の分限及び懲戒処分状況

- ・減給 0人

8. 職員のサービスの状況

- ・育児休業及び介護休暇取得者 2人
- ・職務専念義務免除の状況 0人

9. 職員の福祉及び利益の保護の状況

- 健康診断及び人間ドックの実施
- ・健康診断受診者数 11人
- ・人間ドック受診者数 35人

10. 研修の状況

- （こうち人づくり広域連合での研修）
- ・能力向上 0人

11. 互助会に対する公費負担状況について

- 互助会に対する公費負担額
- 1,017,100円

- 会員一人当たりの公費の補助金額
- 20,342円

※互助会とは県内の市町村等を構成団体として、それぞれに勤務する職員の福利の増進と向上を図り、地方自治の振興に寄与することを目的として設立された財団法人です。

多年にわたり社会や地域に貢献された年配のかたがたに敬意を表し、ご長寿を祝すために開催されてきた敬老会。本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、開催をやむなく中止する運びとなりました。そこで、村ではそれに代わるお祝いとして、お祝い弁当と使い捨てマスクをお配りすることとしました。マスクには、保育所と学校の協力により、子どもたちからのメッセージ等を寄せていただきました。

敬老会の開催を心待ちにされていた皆さまには残念な思いをさせることとなりましたが、皆さまの健康と安全を最優先に考え、このような形をとらせていただきました。

新しい敬老の日



本村の75歳以上の高齢者は、馬路地区176人、魚梁瀬地区37人、(令和2年4月1日現在で満年齢75歳以上の方)、うち現在本村にお住まいの方は馬路地区145人、魚梁瀬地区30人合わせて175人となっています。

ご長寿祝



ご長寿を祝し、安らかな老後を願って節目の年にお祝い金をお渡ししています。本年度の対象者は次のとおりです。

白寿 (99歳)	卒寿 (90歳)	米寿 (88歳)	傘寿 (80歳)	喜寿 (77歳)	祝 歳
十万円	五万円	三万円	二万円	一万円	祝 金 額
1人	4人	10人	13人	14人	対 象 者

ご長寿の
お慶びを
申し上げます

今年、全国の100歳以上の方は過去最多の8万450人となり、初めて8万人を超えました。県内でも過去最多を更新し836人となり、人口10万人あたりに換算すると119.77人で全国2番目に多くなっています。

本村では、老人福祉法で「老人の日」と定めた9月15日時点での100歳以上の高齢者はいませんが、今年度中に百歳を迎えられる乾豊壽様(影地区)には、内閣総理大臣からお祝い状と記念品として銀杯が贈られました。

長寿社会となった日本。日本の平均寿命は、厚生労働省の今年7月の発表では、男性が81歳、女性が87歳と過去最高を更新し、いずれも80歳を超えています。年を重ねても、生きがいをもつてその人らしい生活ができれば、充実した日々を送ることができるでしょう。

今日、「フレイル(虚弱)予防」という言葉を耳にする機会が増え、国は今年の4月から75歳以上の方を対象に関連する健診をスタートしました。3食しっかり食事を取り、人と交流しながら体を動かすことは、フレイル予防の基本であり、健康寿命を延ばすことにつながります。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、外出自粛や施設の面会制限等でフレイルや認知症の進行等が懸念されるという声が聞かれています。

来年度の敬老会は、これまでのように、対象者の皆さまが笑って集い、杯を交わしながら楽しいひとときを過ごすことができますことを願っています。



馬路村(教育委員会)で オーテピアの本が借りられます!

本村には2つの図書室がありますが、本に限りがあります。

もっと本を読みたいけれど、図書室にはないと感じている方がいると思います。

このようなときは、村教育委員会を通じてオーテピア高知図書館に所蔵されている本を借りることができます。

利用方法

1 借りたい本の「題名」「作者」を調べる

書籍には、違う作者で同じ題名のものがあります。題名だけでは読みたい本と異なる本を予約してしまうこともあるため、必ず作者も調べてください。本の検索は、インターネットを利用してオーテピア高知図書館ホームページから検索ができます。

2 調べた本の「題名」「作者」を教育委員会へ連絡する

教育委員会へ直接来られるか、電話でもお請けできますので、借りたい本の「題名」「作者」をお知らせください。本が届いたらご連絡しますので、利用者のお名前・連絡先をお伝えください。

3 教育委員会がオーテピアへ予約する

教育委員会がオーテピアへ予約します。貸出冊数は1人20冊までですが、貸出期間中(約25日間)に読み終える程度にお申し込みください。

※郷土史や文献資料など、オーテピアが所蔵していても借りられない本もありますので、その場合はご連絡します。

4 教育委員会で本を受け取る

教育委員会に本が届いたらご連絡しますので、本を教育委員会まで取りに来てください。貸出期間は約25日間です。

5 教育委員会へ本を返す

教育委員会への返却期限までに本を返しに来てください。



注意事項

- 個人がオーテピアに予約した本を、教育委員会へ届けてもらうことはできません。
- オーテピアは「遠隔地返却サービス」を行っており、個人がオーテピアで借りた本を教育委員会からオーテピアへ返却することができます。
- その他ご不明な点は教育委員会 ☎(8)44-2216までお問い合わせください。

お薬との上手な付き合い方 ～お薬手帳の活用法～



皆さん、飲み残した薬がご自宅にありませんか？診療所や薬局で調剤してもらい、飲み忘れなどにより残った薬のことを「残薬」といいます。残薬の問題と、お薬手帳を活用して残薬を見直す方法について考えてみましょう。

残薬がなぜ問題になるの？

薬が残ってしまう理由は人によりそれぞれです。飲み忘れや飲み間違い以外にも、副作用の不安や自己都合により薬の減量や中止をし、薬の管理ができていないことが原因の場合もあります。診療所や薬局で調剤してもらった薬は、決められた量を正確に飲むことで期待される効果が得られます。正確に薬を飲めていないことで症状が悪化し、さらに新しい薬が追加されてしまう悪循環に陥ることもあります。



お薬手帳を活用しましょう

自宅で残薬の数が確認できる場合は、お薬手帳に記載しておきましょう。診察の際に医師に見せて処方日数を調整してもらいますが、医師に伝えられない場合は、看護師や、院外薬局の薬剤師に伝えてください。

最近では、スマートフォンの普及により、お薬手帳のアプリが続々と登場しています。このようなアプリの中には、飲み忘れを防ぐために服用時間を知らせてくれる機能や、残薬の数を入力できる機能などが付いたものもありますので、ぜひ活用してみてください。

ご自身で残薬調整が難しい場合は看護師や、院外薬局薬剤師に相談してみましょう。薬の種類や量、使用期限を確認し、本人のものであれば残薬を再利用することもあります。相談の際には、薬と一緒に、お薬手帳を持参してください。過去の処方記録を確認することができます。

また、お薬手帳で薬の情報を一冊にまとめているれば、複数の医療機関にかかっている場合でも薬の重複や悪い飲み合わせを防ぐことができます。

困ったときには相談を！

薬を飲み残していることを気まずく思い、なかなか相談できない方もいるかもしれません。事実をできるだけ正確に伝えていただければ、薬が残ってしまった理由が分かり、医師に残薬の調整依頼や、その人に合った処方の方の提案ができます。

食後で処方された薬だから、食事をとっていないから飲まなかったという方もいるかもしれませんが、薬によっては食事と関係なく飲んでもいい薬もあります。自己判断せず、悩んでいる方は気軽に医師または院外薬局薬剤師などにご相談ください。



かかりつけ薬局をつくりましょう！

診療所以外で薬をもらっている方は診察の後、院外薬局で薬をもらう方が多いと思います。かかりつけ医を決めるように、かかりつけ薬局を決めておくことで、薬剤師に相談しやすくなります。薬の副作用が出た場合など情報を伝えておけば、同じような薬が処方された時など気づいて医師に確認してくれることもあります。



新型コロナウイルス感染症と 自然災害に備える

命を守る 「避難」のポイント



近年、線状降水帯の発生による短時間での大雨や台風などが頻発し、全国各地で被害をもたらしています。また、近い将来発生が予測される南海トラフ地震においても被害の甚大化が懸念されています。

風水害や地震による自然災害から命を守るためには、日ごろから防災知識を身につけておくことが大切です。

今回は、防災情報の伝え方や、風水害時の避難のポイントに加え、指定避難所での新型コロナウイルス感染症予防対策について紹介します。

新型コロナウイルス感染予防対策を踏まえた 災害時の避難行動のお願い

避難のポイント

風水害時に浸水や土砂災害の危険性が高くなった場合、村は避難勧告等の避難に関する防災情報を発令します。住民の皆さんは、早め早めの避難行動により身の安全を確保しましょう。

新型コロナウイルス感染症が収束していない中でも災害時には、危険な場所にいる人は迷わず避難することが原則です。

① 待機

自宅などの居場所や安全を確保できる場所に留まる

② 垂直避難

自宅の2階や高層階などの安全を確保できる高さに移動する

③ 水平避難

今いる場所を立ち退いて、親戚・知人家や避難所など少しでも安全な場所に移動する

災害が原因の火災を防ぐため、避難をする前にガス・電気の元栓や主電源を切って避難してください。

いつ避難すればいいの？

災害時の警戒レベルについて

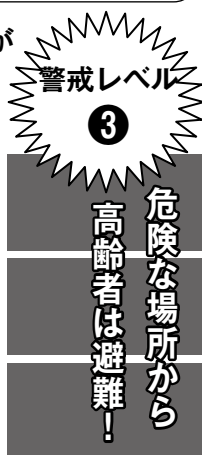
逃げ遅れゼロへ！

大雨や台風による水害や土砂災害などのおそれがあるときに、住民の皆さんが災害発生時の危険度を直観的に理解し、的確に避難行動がとれるように、「警戒レベル」を用いて避難情報を伝えることとしています。

「警戒レベル」は危険度合いと住民が取るべき避難行動を5段階に分類して示しています。警戒レベルに応じた適切な避難行動を心がけましょう。



安全な場所へ避難
(市町村が発令)



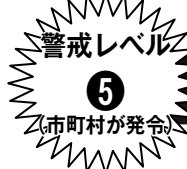
避難に時間を要する人は避難
(市町村が発令)



避難行動の確認
(気象庁が発令)



心構えを高める
(気象庁が発令)



は既に災害が発生している状況です。

「警戒レベル」で避難のタイミングをお伝えします。

市町村から「警戒レベル③、④」が発令された地域にお住まいの方は、速やかに避難してください。

【体調管理】

- ・健康管理のため、**定期的に体温測定**を行います。
- ・体調が優れない方は、すぐに避難者リーダーに相談してください。
- ・咳や発熱などの症状がある場合、別室での滞在をお願いします。

【避難所での生活】

- ・咳の有無にかかわらず**マスク着用**をお願いします。
- ・避難所や各部屋に出入りする時は、**手指消毒**を行ってください。
- ・**こまめな手洗い、咳エチケット**を徹底してください。
- ・気温にかかわらず**定期的に換気**を行います。
- ・避難者同士の密接を防ぐため、**2m以上の間隔**を空けた生活空間の確保にご協力ください。
- ・周りの人に**近づいたり、大きな声で話しかけたり**することは控えてください。

避難所での感染予防対策

指定避難所へ避難する場合は、新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

【持参するもの】

感染予防や健康状態の確認のため、**マスク**(代用品としてタオル、ハンカチ等)、**消毒液**、**体温計**及び衛生用品(タオル、歯ブラシ等)、防寒着、常備薬(お薬手帳)等の避難生活において必要なものを可能な限り持参してください。

【受付】

- ・避難者名簿を作成するため、**氏名・住所**
- ・**連絡先・体調**について確認します。
- ・**体温測定**にご協力をお願いします。
- ・受付を待つ場合は**間隔を空けて**並んでください。

防災に関する補助金について

【木造住宅耐震化】

昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震基準は、震度5強までの地震を想定した基準で建てられています。いつ起こるかわからない大きな地震に備え、住宅の耐震化について補助金を活用してみませんか？

○耐震診断(全額補助 自己負担なし)

村が派遣した木造住宅診断士が、壁の強さや接合部の状況等を調査し、耐震改修の要否を判断します。

○耐震設計(上限305千円)

耐震改修のための詳細な設計を行います。

○耐震改修工事(上限1,250千円)

「筋かい」や「合板」による壁の補強、金物による接合部の補強などを行うことで耐震化を図ります。

【ブロック塀等耐震対策】

避難路に面した危険性が高い既存のコンクリートブロック塀等の撤去または安全な塀への改修する費用の一部を補助します。

(上限600千円)

詳しくは総務課(8)442111までお問い合わせください。



おらが村の学校便り ⑥7

今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大という困難な状況の中でも、目標を見失わず日々練習を積み重ねてきた中学生の部活動にスポットライトを当ててみました。中学3年生にとっては、部活動引退の夏でもありましたが、それぞれ悔いの残らない有意義な夏になったのではないのでしょうか。

馬路中野球部



県総合体育大会(7月)の馬路チーム

去年の秋、新チームになってから、7人という少人数のチームで、3年生は、一人一人役割に責任を持ってチームを引っ張ってくれました。練習では、アドバイザー的な指示を、試合では、温かい励ましをもらいました。3年生との野球はとても楽しかったです。3年生が残してくれた、あいさつや支え、心を受け継いで、プレーに生かしたいです。ありがとうございます。

今年、馬路中野球部は部員が8人なので、安田中や田野中と合同でチームを組んできました。新型コロナウイルスの影響で中芸大会や安芸大会などが中止になり、僕たち3年生は悔しい思いでいっぱいでしたが、先生方や保護者のかたがたの支えにより、みんなが集まって練習や試合ができる喜びをかみしめながら、最後の夏に向けて全員で走ってきました。幸いにも、県体や選手権大会は開催され、勝つ喜びも負ける悔しさも味わうことができました。僕たちを今まで支えてくださり、ほんとうにありがとうございます。



選手権大会(8月)の3年生

馬路中卓球部



3年生の引退試合は学年別夏季卓球大会(8月)でした



3年生のおふたり、3年間お疲れさまでした。これからは2年生と1年生で力を合わせて、卓球部を強く、楽しいところのようにしていきます。2人のように強くなつて大会で結果が出せるよう、毎日練習に励みたいです。



馬路中卓球部(7月)

馬路中卓球部は、2年生2人、1年生4人の計6人で活動しています(3年生2人は8月で引退しました)。今年は、新型コロナウイルスの影響で、できることが限られてしまいましたが、一人一人が「勝利」という目標を胸に練習し、より絆が深まった気がします。顧問の久保先生はおもしろくて、ピンポン球を追いかける毎日のように転びます。楽しく練習したおかげか、3年生の2人は、去年の郡新人戦の女子の部で、1・2位を独占しました。今年の郡新人戦は12月です。1・2年生の活躍がとても楽しみです。

魚梁瀬中卓球部

私たち魚梁瀬中学校卓球部は、男子1人（8月引退）、女子3人で活動しています。

今年は特別に男女とも合同チームで県体に出場することができました。

男子は香南中と組みましたが、一勝一敗で惜しくも決勝トーナメントには進めませんでした。

一方、女子は野根中との合同で2勝し、決勝トーナメントに進みました。決勝トーナメントの1回戦では、一宮中に0対3で負けてしまいました。1、2年チームで初めて出場した大会で、粘り強いプレーもできてよい経験になりました。

自分たちはサーブに力を入れて、サーブミスをとくさん取ることを目標にしています。今後の大会では2勝以上できるようにしたいです。

3年生とは、私が入学してから1年半毎日部活をしてきました。卓球のことだけでなく教えてもらうことはもちろんですが、その他にも、大会で大人数の場所での試合をする時にどう行動していくのかなども教えてもらいました。3年生がいなくなり、自分たちだけなのは心配ですが、3年生に教えてもらった事を忘れずに頑張っていきたいと思っています。



魚梁瀬中卓球部（7月）



3年生最後の試合は学年別夏季卓球大会（8月）

3年生は、アドバイスの他にもいろんな事を教えてくれて、すごく頼れるキャプテンでした。大会では、積極的に攻めて堂々と戦っている試合がとっても印象に残っています。私も見習って戦えるように日々の練習から緊張感を持って頑張りたいと思っています。ありがとうございました。

高知県中学校総合体育大会

7月21日から始まった今年の「高知県総合体育大会」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、各地区での予選ができていない中での開催となり、これまでとは違った運営がなされました。

たとえば、馬路村内中学校に関係のある卓球では、1チーム5人の団体戦（しかも、シングルスのみ）の対戦だけの県大会となりました。

その結果、魚梁瀬中は、上記の「魚梁瀬中卓球部」の記事のような活躍をすることができました。

一方、馬路中卓球部は、野根中と連合で出場した男子は予選リーグで2敗、女子は単独で出場して1勝1敗となり、共に決勝トーナメントには進めませんでした。

結果は残念でしたが、日々の練習の成果を出すことができましたし、新たな経験を積むことができたことは良かったと思います。

軟式野球では、各地区のゾーンを勝ち抜くと、8チームによるトーナメント戦に進出できることになりました。

馬路中・安田中・田野中の3校連合チームの初戦は芸西中。4対4の同点になり、くじ引きの結果「勝利」。続く2回戦は、清水ヶ丘中に8対5で勝って3回戦へ進み、吉良川中・室戸中・羽根中の連合チームと対戦。またもや同点（0対0）になってくじ引きに。しかし、今度は残念ながら敗退し、ベスト8に入ることはできませんでした。



清水ヶ丘中に勝って勝利の報告
（安芸市営球場 7月）

地域おこし協力隊

うまじ

こんにはち。地域おこし協力隊の大塚です。今年の夏は家のエアコンが壊れ、作業場でも自宅でも汗だくで過ごしていました。東京に比べて馬路の暑さは全然マシなですが、ようやく涼しくなってきました。前回の広報を担当したのが年の初め頃で、その時に一年の抱負を書かせていただきました。抱負が、今回は結果報告しようと思います。

抱負の一つ目が「SNSでの情報発信」でした。有言実行すべく重い腰を上げ、インスタグラムを始めました。頻りに更新はできていないのですが、製作した作品を時々アップしています。恥ずかしいのでここには載せませんが、堂々たる田舎ホームページのリンクから飛べますので良かったら見てみてくださいね！抱負の二つ目は「自分のキヤパシティを見誤らない」、要は「飲み過ぎない」ということです。昨年お酒をたくさん飲んで体調を崩したためです。これについては完全に達成したと言っても過言ではありません。

今年はコロナの影響で友達がめっきり減りました。飲み会がない生活をしていると味覚も変わり（変わったというか元

隊員 大塚 季里亜

に戻ったというか...。おいしいと感じなくなっているもので、それに伴って自宅でも飲む量が減り、昨年週に6本買っていただけの酒も3本に減りました。今現在1本買うか買わないかになりそうです。今年に入って体調が悪くなることもなく、節約にもなっているのですが、変化ではあると思うのですが、確実にアルコール量には弱くなっている気がします。皆さんはこの一年で飲酒量の変化はありましたでしょうか？

そんなこんなで過ごしているうちに、私の任期はあと2カ月あまりとなりました。まとめに入るのはまだ早いですが、本当に充実した3年間でした。

東京で忙しい日々を送っていた私にとって、馬路村は四季の美しさがよく感じられ、ゆるたりとした時間が流れているのがとても心地よかったです。関わってくださった村民のかたがたも優しく、小さな村の中でもさまざまな価値観を知り、人間的にも成長できたと思っています。

任期を終えた後は一度東京に帰りますが、状況が落ち着き次第、馬路村に戻って今の仕事を続けていきたいと考えています。今後も長くお付き合いをさせていただければと思いますので、よろしくお願

やなせ

暑い夏も過ぎ去り過ぎやすいつきになってきましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

さて、以前私が広報に記事を書いたのは2月だったかと思いますが、その間、半年以上の時間が流れております。この期間は私にとっても濃厚でいろいろな出来事があり、さまざまなことに考えを巡らし、あつという間に過ぎ去ったなと思うところ

この場を借りて一部を振り返ってみようと思います。



この写真は、魚梁瀬キヤンプ場倉庫の棚を組み立てて

いる所です。僕の制作物の中では一番大きいものになります。



これは、高知馬路屋書店にて馬路地域おこし協力隊の大塚さんと一緒にイベントに出店した時の写真です。直接お客様に売っていると率直な意見も聞けていい経験になりました。村内からまたくさんの方がお越しくださいました。嬉しかったです。ありがとうございました。

隊員 原田 雄輔



こちらの写真は、魚梁瀬木工所の網戸を製作した時の写真です。

夏は暑く扉を開けるとアブなどの虫がたくさん入ってきて作業の邪魔になります。網戸を設置してからはそのストレスは激減しました。

この写真は、フェスティバル



魚梁瀬などで使う新品の舞台を、地区のみんなで試してみたいという所です。詳しい説明書がないので説明書がなくてもみんなギヤギヤ言い合いながらも組み立てていました。もう組み立て終わる頃に組立説明書がどこからともなく出てきた時は面白かったですね。

出来事を振り返るにあたって、スマホの写真を割と丁寧に振り返ってみました。するとそこには書ききれないほどの出来事とその時に感じたことを思い出しました。時にはそんな時間を過ごしてみるのも良いものですね。

魚梁瀬木工所の仕事が知りたい方はInstagramをチェックしてみてください。

アカウント名 Umaji.yanase.woodworkingclub



QR code

～その子らしくのびていく～

魚梁瀬保育所

今年は例年以上に暑い夏でしたが、子どもたちは元気に過ごすことができました。今年は馬路保育所のお友だちとの交流も増やし、普段2人で過ごしている園児にとって集団での楽しい経験がたくさんできましたので紹介します。

ちびっこなまつり

みんなでお買い物や夜店遊び・プールを楽しみました。いつもと違ったお祭り体験ができました。



年長さんならではの行事。お家の人と離れて、同学年のお友だちと過ごす特別な1日でした。

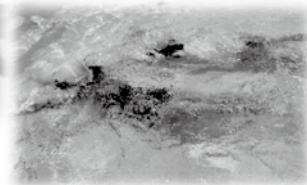


鮎の放流

魚梁瀬ではできない体験。子どもたちは鮎の大きさや動き、感触にドキドキしました。



プール納め



いっぱい泳げるようになりました！
来年の夏が楽しみな2人です。



益田

あらた
新さん（相名）

令和元年12月4日生

（保護者 益田誠司さん・菜月さん）

赤ちゃん万歳

パパ・ママうっしょ

こんにちは。新（あらた）です。
朝は、グズるパパを起こすのが日課です。
最近では、赤ちゃんも自粛期間中であまり出歩けないけど家ではパパとママが大好きな絵本を読んでもくれたり、おもちゃで遊んでもくれるので楽しく過ごしています。唯一パパの帰りが遅い事がつらいです。
よろしくお願いします。



支え合える地域を目指して ～中芸地域の介護サービスの現状～

2年前から、ケアマネジャー（介護支援専門員）さんとの定例会の場において、「ヘルパーさんが足りない!」「なり手がいない」などの深刻な危機迫る声が上がっています。そこで中芸広域連合介護サービス課では、平成30年度から中芸地域にある訪問介護事業所の実態を把握し、事業所との話し合いを重ねてきました。

ホームヘルパー（通称:ヘルパー）

自宅に訪問し、介護や生活支援サービスを行う訪問介護員のことで、仕事は大きく分けて2つに分かれています。

身体介助

排せつ、食事、着替えなど利用者の身体に直接触れて介助やその準備・後片付けなどを行う。

生活援助

掃除、洗濯、調理といった家事全般を行う。

中芸地域には、訪問介護事業所（利用者が自立した日常生活を送ることができるよう、介護福祉士や訪問介護員（ヘルパー）が自宅を訪問して生活援助を行う事業所）がこれまで4事業所ありましたが、12月からヘルパーの不足等により1事業所が業務を停止することを決めており、3事業所になります。全国的にもヘルパー不足は深刻な問題となつていますが、中芸地域でも大きな課題です。しかし、こうした中、現場で従事されているヘルパーさんは、現在行っている生活援助サービスの4割はヘルパー以外の形で補えると答えています。

昨年度65歳以上の方を対象に中芸広域連合が行った「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」では、将来の住まいと介護サービスの利用についての問いに、40.2%と最も多くの方が「介護が必要になつても、できる限り現在の住まいや地域に住み続けたい」と回答しています。また、各地区のあつたかふれあいセンターで行っている百歳体操の参加者の皆さんも同様の回答でした。多くのかたがたができるだけ馬路村で暮らすことを望まれています。

住み慣れた地域で安心して老後を過ごしていただくために、村と馬路村社会福祉協議会では、①あつたかふれあいセンターでの百歳体操【定期的な運動による介護予防】②訪問や服薬確認、通院支援【高齢世帯等への支援】③地域での支え合いの第一歩として地域の座談会のお手伝い【ここ数年の地域の取り組みにより、今まで関わる機会がなかった方とのつながりが生まれ、地域がにぎやかになっていきます】を行っています。

前述の介護保険サービスの課題解決のための取り組みや、村、社会福祉協議会での取り組みは今後も継続していきますが、皆さんが「できる限り馬路村で暮らしていく」ことの実現のためには、地域でのつながりや、お互いの支え合いが最も重要ではないでしょうか。今後高齢化がさらに進むにつれ、それらはより一層重要となつてきます。地域の皆さんと一緒に現状や課題を共有しながら、互いを支え合える地域づくりを本格的に進めていきたいと考えています。

移住定住の相談を受付中!

移住コンシェルジュの山崎です。日々、移住定住の相談を受け付けています。

今年度は8月にオンライン移住相談会を開催し、移住相談をさせていただきます。また、夏休みを利用して来村された方を車で先導しながら学校や住宅を案内しました。

5年前から移住相談を始めて、相談件数、移住件数は少しずつ増えてきています。お試し住宅の利用やワーキングホリデー事業で移住につながるようにと考えています。村出身者がUターンを希望しているなどの相談も受け付けております。

また、移住や定住をしたい方へ空き家の情報を提供するため、村内の空き家の情報を集めています。住んでいない家や、今後使う予定のない空き家を「ご存じないでしょうか？」

家は住んでこそ保つことができ、空き家のままにしておくと、老朽化がより一層進んでしまいます。また、空き家にも固定資産税がかかりますが、賃貸することで収入にもつながります。

いただいた情報は移住希望の方に紹介させていただきます。

貸す方と借りる方で契約するようになるため、空き家の改修や契約時のやりとりについては、役場は直接行いませんのでご了承ください。空き家をお持ちの方、情報をお持ちの方はご連絡をお願いします。

空き家の情報をお待ちしています!

Uターンしたい方や馬路村に移住したい方の情報もお待ちしています!



問い合わせ先
馬路村役場 地方創生課
☎(8)44-2277
移住コンシェルジュ
山崎 絵美



【高岡万葉まつりに参加しました】



2018年に日本遺産サミットが開催された富山県高岡市の歴史あるイベント『第40回高岡万葉まつり「第31回万葉集全20巻朗唱の会」、動画でつなごう！4516首』に参加しました。今年はコロナ禍の影響もあり、初めて動画募集形式にて開催することとなり、日本遺産認定団体である当協議会にも参加依頼がありました。

中芸地域を代表して詩吟名人の坂本和子さん（写真前列中央）・大寺萬世子さん（写真前列右）・安岡義一さん（写真後列左から2番目）・手島裕恵さん（写真前列左）に各2首、計8首（2195番～2022番）を国

登録有形文化財である奈半利町の濱田典彌（のりひろ）家住宅にてご披露いただきました。

その貴重な模様は高岡ケーブルネットワーク9チャンネルで10月2日（金）から10月4日（日）まで、高岡万葉まつりのYouTubeチャンネルでは10月2日（金）から公開されました。また、当協議会ホームページでも閲覧できるように準備をすすめておりますのでチェックしてみてください。

今回の高岡万葉まつり参加（動画配信）を機に、全国に中芸地域の魅力を少しでもお届けできれば幸いです。

【中芸学について】



地域総合学習として中芸高校が実施する『中芸学』で中芸高校3年生チームが日本遺産と森林鉄道をテーマにNPO地域文化計画の中村さん、中芸地区森林鉄道遺産を保存活用する会の矢田さんを講師にお迎えし、8月14日に座学を、8月26日にフィールドワークを行いました。田野町を出発し、安田川ルートで魚梁瀬丸山公園まで、午後は奈半利川ルートで森林鉄道の遺構を巡りました。熱心に説明を聞き、メモを取り、質問をされる姿がとても印象的でした。

当協議会は今後も学生たちの取り組みを応援いたします。

問い合わせ先：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
（中芸広域体育館内）Tel：0887-30-1865
Mail：yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp
HP：http://yuzuroad.jp/「ゆずとりんてつ」で検索



お知らせ

令和2年度宝くじ助成事業で整備しました



魚梁瀬地区では、一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」を活用し、アルミ製の軽量なステージやぐらを整備しました。

今年度は新型コロナウイルスの影響により地区のイベントは中止となりましたが、次年度からは、このステージやぐらを活用したイベント等の開催により地域に根差したコミュニティ活動の活性化が期待されます。

停電情報について



https://www.yonden.co.jp/nw/cnt_line-notice/index.html

四国送配電株式会社では、停電情報をタイムリーにお届けするため、コミュニケーション・セッションアプリ「LINE（ライン）」を活用した停電情報の配信サービスを開始しました。

停電情報を知りたい地域を事前に登録することで、「停電発生」と「停電復旧」のタイミングで当該情報を自動受信することができ、無料でご活用できますので、ご活用ください。

登録方法等はこちら（四国電力LINE公式アカウント）

住宅用火災報知器の設置・点検



詳しく聞きたい方は
こちらまで連絡ください！
【問い合わせ先】
中芸広域連合消防本部 予防係
TEL：0887-38-2648

住宅用火災報知器は、煙や熱を感じて、ブザー音や音声で火災の発生を知らせてくれる機器です。現在は消防法で設置が義務づけられています。

機器は、古くなると電池切れなどで火災を感じなくなることもあるため、10年を目安に交換をお勧めします。また、ホコリなどにより機器が誤作動を起こすこともあります。定期的な点検・清掃を行い、維持管理に努めましょう。

今年度中止となった10月以降の村内行事（9月30日時点）

10月…山師達人選手権大会
馬路地区村民運動会
魚梁瀬地区村民運動会

11月…ゆずはじまる祭

※上記以外の行事につきましても、今後中止となる場合があります。

10月・11月 むらの行事予定



10 月		
1	木	
2	金	
3	土	安芸地区中学校秋季陸上大会(芸西村)
4	日	
5	月	
6	火	有害物収集
7	水	乳児健診(奈半利町防災センター)午後
8	木	高知県立移動図書館(馬路地区図書室)10:40~11:30
9	金	人権相談所(馬路村役場)10:00~15:00 行政相談所(馬路村役場)10:00~12:00 古紙収集(魚梁瀬)
10	土	郷土資料お手入れワークショップ(郷土館)
11	日	
12	月	
13	火	リサイクル収集
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	魚梁瀬熊野神社秋の例大祭
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	1歳6カ月児健診・3歳児健診(奈半利町防災センター)午後
22	木	
23	金	古紙収集(馬路)
24	土	安芸地区中学校駅伝競走大会(安田町)
25	日	
26	月	
27	火	リサイクル収集
28	水	馬路村小中学校合同学習会
29	木	
30	金	
31	土	

11 月		
1	日	
2	月	
3	火	有害物収集 文化の日
4	水	乳児健診(奈半利町防災センター)午後
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	リサイクル収集
11	水	
12	木	
13	金	古紙収集(魚梁瀬)
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	1歳6カ月児健診・3歳児健診(奈半利町防災センター)午後
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	リサイクル収集
25	水	
26	木	高知県立移動図書館(魚梁瀬多目的施設)11:00~
27	金	古紙収集(馬路)
28	土	
29	日	
30	月	

人 口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
8 月	1	3	0	4	2	2	0	4	842
9 月	0	3	0	3	0	8	0	8	837

馬 路 687人、334世帯
魚梁瀬 150人、89世帯
(外国人含む)

馬路村特別村民 11,723人
(9月30日現在)



村内あちらこちら



8月3日 十六ミリ映写会（馬路小学校）



8月19～21日 半熟たまご塾in馬路



9月5日 わたしの千本山プロジェクト（魚梁瀬千本山）



9月19日 馬路保・小・中合同運動会



9月26日 魚梁瀬保・小・中合同運動会

村のできごと

8月

- 3日 十六ミリ映写会（馬路小学校）
- 17日 バルーンアート教室（魚梁瀬多目的施設）
- 19～21日 半熟たまご塾in馬路
- 22日 郷土資料お手入れワークショップ（郷土館）
- 25日 環境学習と新聞エコバッグ作り（馬路小学校）
- 27～28日 郷土館古文書調査（郷土館）

9月

- 1日 村内小・中学校始業式
- 5日 わたしの千本山プロジェクト（魚梁瀬千本山）
- 8日 魚梁瀬地区ペタンク大会
- 12日 郷土資料お手入れワークショップ（郷土館）
わたしの千本山プロジェクト（魚梁瀬千本山）
- 19日 馬路保・小・中合同運動会
- 26日 魚梁瀬保・小・中合同運動会

編集後記

お米の収穫時期を迎え、相名地区の稲刈りを見に行きました。段々になった田畑に黄金色をした稲が、まだかまだかと収穫を待っている様子がうかがえました。毎日食卓に出てくるお米ですが、農家の方が手間暇かけて作ったお米を、感謝を込めて食べないといけないと改めて考えさせられました。

(S)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷